農業と諸産業の発達

ポイント１　農業の発達

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

①　積極的な新田開発

新田開発が進み，耕地が拡大

農業の生産量も増加

②　農具の改良

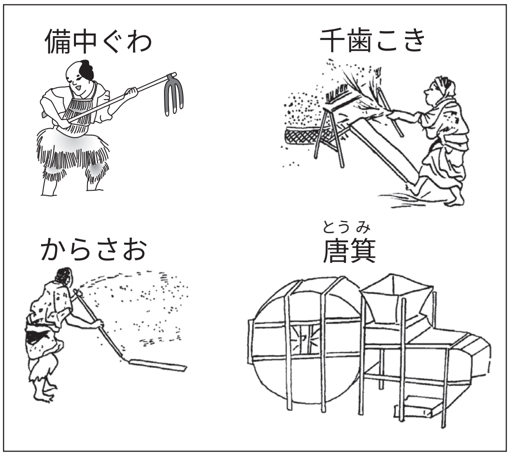
備中（びっちゅう）ぐわ：田畑を深く耕す

千歯（せんば）こき：脱穀（だっこく）を効率化

唐箕（とうみ）　：風を起こして穀物から

もみがらなどを取り去る

資料1　改良された農具



③　肥料の改良

改良された肥料の利用で生産量が増加

干鰯（ほしか）　：いわしを干して乾燥させたもの

油かす：菜種のしぼりかす

④　**商品作物**の増加

木綿（もめん），菜種（なたね），藍（あい）などを栽培

都市で売って現金収入を得る

ポイント2　諸産業の発達

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 水産業

集団で行う網漁(あみりょう)が全国に広まる

いわし漁　　　　　：九十九里浜(くじゅうくりはま)（千葉）

捕鯨(ほげい)・かつお漁　：紀伊(きい)（和歌山）や土佐(とさ)（高知）

にしん漁・こんぶ漁：蝦夷地(えぞち)

塩　　　　　　　　：瀬戸内海(せとないかい)沿岸で塩田(えんでん)が発達

② 鉱山業

金：佐渡(さど)金山（新潟）

銀：石見(いわみ)銀山（島根）・生野(いくの)銀山（兵庫）

※石見銀山は世界遺産にも認定されている

銅：別子(べっし)銅山（愛媛）・足尾(あしお)銅山（栃木）

貨幣の鋳造(ちゅうぞう)

金貨：一両小判(こばん)・一分金(いちぶきん)・一朱金(いっしゅきん)

銀貨：丁銀(ちょうぎん)・豆板銀(まめいたぎん)

銭貨：**寛永(かんえい)通宝**

資料2 寛永通宝

③ 特産物

手工業の発達により，**特産物**の生産が始まる

特産物	代表的な産地
絹織物	西陣(にしじん)（京都）・桐生(きりゅう)（群馬）など
綿織物	三河(みかわ)（愛知）・久留米(くるめ)（福岡）など
陶磁器(とうじき)	有田(ありた)（佐賀）など
漆器(しっき)	輪島(わじま)（石川）・会津(あいづ)（福島）
紙	美濃(みの)（岐阜）・土佐(とさ)（高知）
酒	伊丹(いたみ)・灘(なだ)（兵庫）
醤油	野田(のだ)・銚子(ちょうし)（千葉）

資料3 西陣織（京都）

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 江戸時代に開発された，風を起こして穀物からもみがらなどを取り去る農具を何というか。　唐箕

(2) いわしを干して乾燥させて作った肥料を何というか。　干鰯

(3) 島根県にあり，世界遺産にも認定されている鉱山を何というか。　石見銀山

(4) 江戸時代につくられた貨幣で，全国流通した銭貨を何というか。　寛永通宝

(5) 特産物のうち，京都の西陣や群馬の桐生で生産がさかんであったものは何か。　絹織物